

2019年度大学図書館近畿イニシアティブ「中級研修」アンケート調査結果

開催日：2019年5月23日（木）

会場：大阪大学附属図書館総合図書館 6階 図書館ホール

アンケート回収数：37枚

アンケート対象者：37名

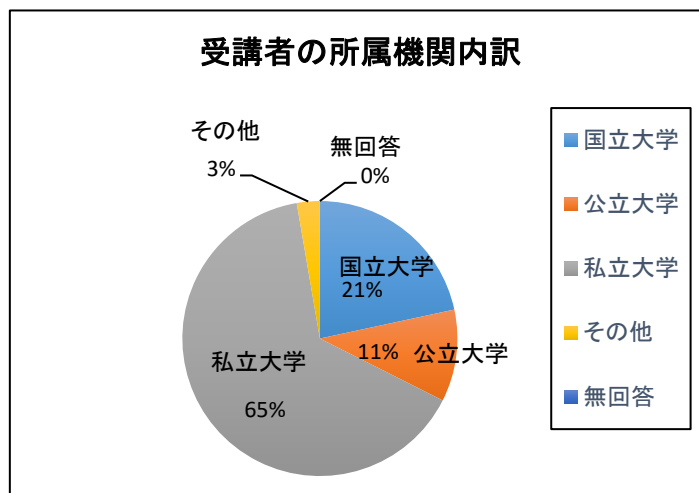
回収率：100%

* 受講申込者数：37名

1 回答者にお尋ねします。

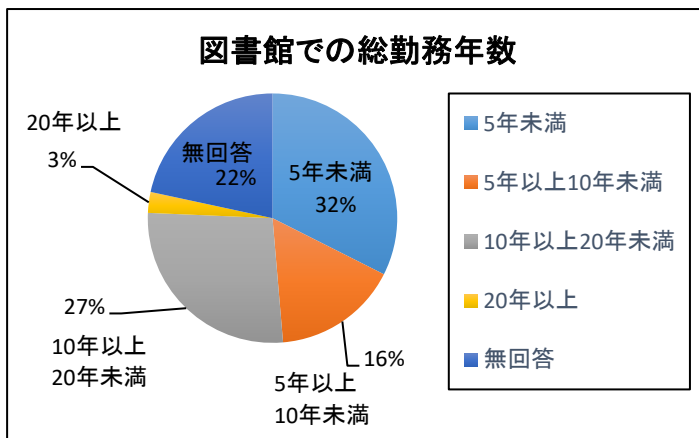
ア 所属機関

所属機関	人数（名）
国立大学	8
公立大学	4
私立大学	24
その他	1
無回答	0
計	37



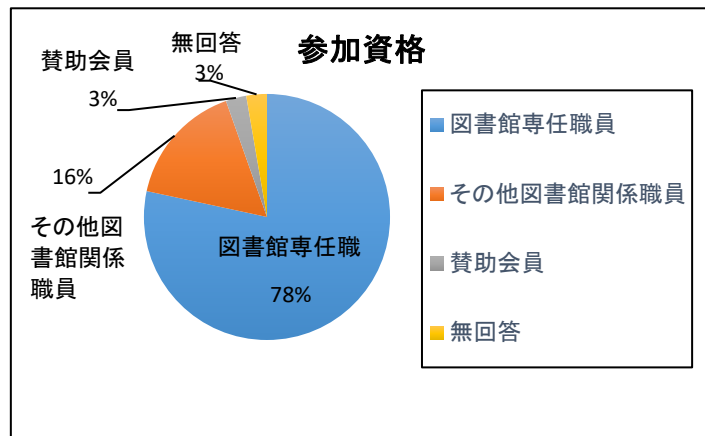
イ 図書館での総勤務年数

勤務年数	人数（名）
5年未満	12
5年以上10年未満	6
10年以上20年未満	10
20年以上	1
無回答	8
計	37



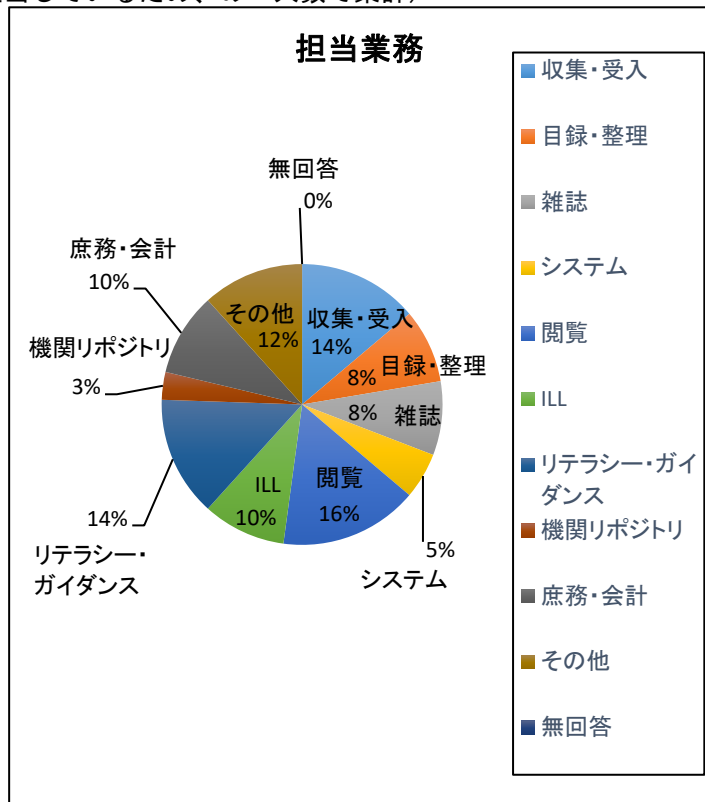
ウ 参加資格

参加資格	人数 (名)
図書館専任職員	29
その他図書館関係職員	6
賛助会員	1
無回答	1
計	37



エ 担当業務 (多数の受講生が複数の業務を担当しているため、のべ人数で集計)

担当業務	のべ人数 (名)
収集・受入	13
目録・整理	8
雑誌	8
システム	5
閲覧	15
ILL	9
リテラシー・ガイダンス	13
機関リポジトリ	3
庶務・会計	9
その他	11
無回答	0
計	94



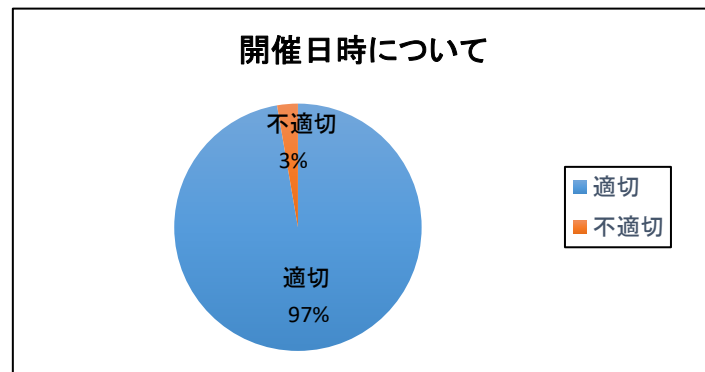
◆ 「その他」を選択した人の主な業務

- ・ 管理職
- ・ 業務サポート
- ・ 電子媒体

2 研修会についてお尋ねします。

ア 開催日時について

開催日時について	人数 (名)
適切	36
不適切	1
計	37



◆ 「不適切」を選択した人の意見

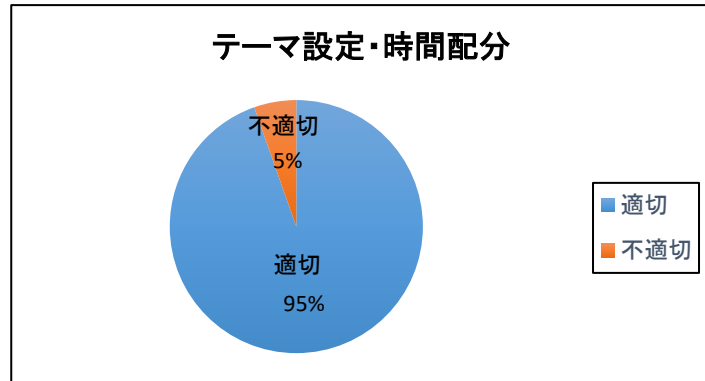
- ・ 授業のない時期 (夏休み・春休み)

イ テーマ設定・時間配分

	人数 (名)
適切	35
不適切	2
計	37

◆ 「不適切」を選択した人の意見

- ・ ワークショップの時間をもう少し長めにとっ
ていただくとありがたいです。
- ・ 少し時間がおしていた。

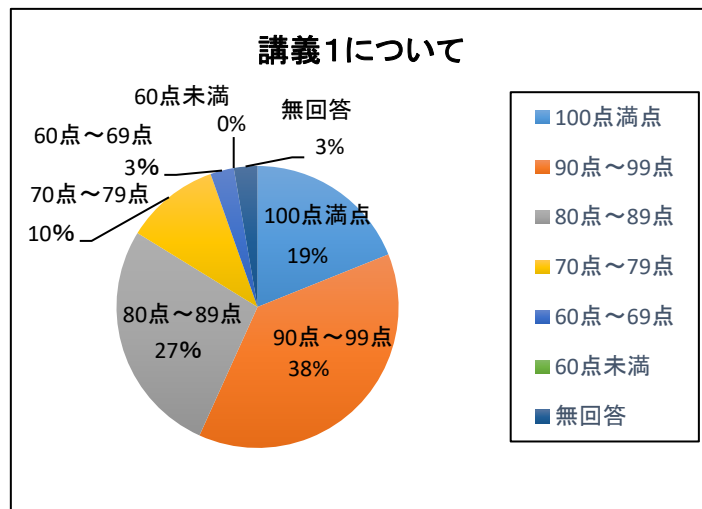


ウ 講義1の内容について (採点)

	人数 (名)
100点満点	7
90点～99点	14
80点～89点	10
70点～79点	4
60点～69点	1
60点未満	0
無回答	1
計	37

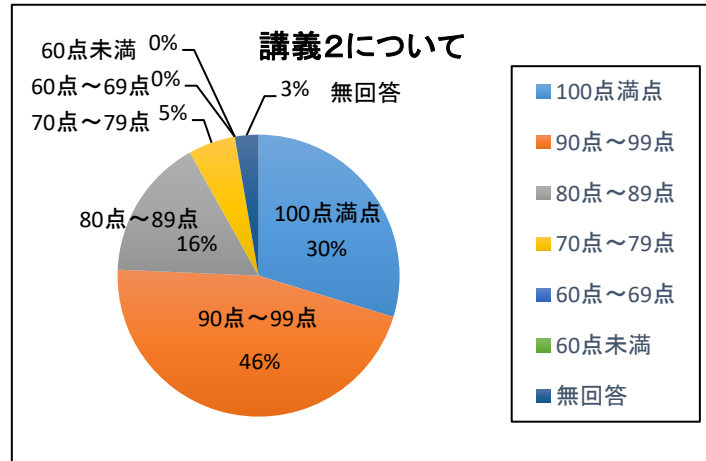
◆ 主な意見

- ・ 内容はもちろん自分の言葉で話して下さるのでよく伝わりました。
- ・ 動画が良かったです。
- ・ 最初にとってもインパクトがあり元気ができました。スライド(動画)だけが残念。
- ・ 「結果が測定できれば失敗はない」とのまとめが印象に残りました。
- ・ ProQuestさんの楽しさを感じる事ができました。「マーケティング」と聞くとなんだか難しそうだし自分には関係ないやと思っていたのですが今自分が出来る範囲で考え行動してみたいと思います。
- ・ 自分の経験を含めて話されており好感がもてた。
- ・ 動画がとまったのが残念でした。
- ・ 楽しい動画も交えながら具体的にご教示いただきイメージがつかみやすかったです。
- ・ 身近な経験から話して頂けて良い導入だったと思いました。動画やファイルの不調だけが残念でした。



エ 講義2の内容について（採点）

	人数（名）
100点満点	11
90点～99点	17
80点～89点	6
70点～79点	2
60点～69点	0
60点未満	0
無回答	1
計	37

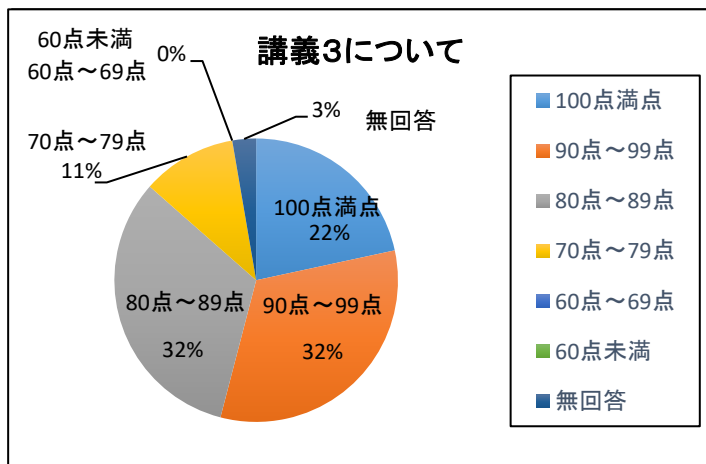


◆ 主な意見

- ・ オーストラリアの具体的な話がとても興味深かったです。英語を聞く機会がなかなかないので勉強になった。
- ・ インタビューによって共通の課題があること、またその解決策がわかり勉強になりました。
- ・ 視点を変えて物事を考え捉えていかなければと思いました。
- ・ オーストラリアの大学図書館の凄さに圧倒された講義でした。特にテクノロジーを含め職員が社会についていかななくてはいけない！という危機感がうまれました。自己研さんを進めていきたいと思います。
- ・ 変化に対応する必要性は日々感じています。自身の成長に責任を持ち真摯に学び続ける姿勢はどんな職業でも必要だと思いました。
- ・ 状況は日本と異なるが参考になりました。アジャイルを意識していきます。
- ・ もう少しお時間があれば有難かったです。英訳タイプの講義は聞いたことがなかったので新鮮でした。オーストラリアンジョークはともかく内容は外国であっても図書館が抱えている課題として参考になりました。
- ・ オーストラリアのことがよくわかり、インタビューは生の声をきけてよかったです。
- ・ 自身の英語力不足です。。。小林さんとブルーさんのかけ合いが良かったです。非常に先進的で利用者目線に立った取り組み、考え方に感動しました。
- ・ オーストラリアの大学と交流はあるものの図書館の現状や課題も知ることができその共通性に驚いた。しかしそこから先に大きな相違があり大きく刺激を受けた。Thanks a lot !!

オ 講義3の内容について（採点）

	人数（名）
100点満点	8
90点～99点	12
80点～89点	12
70点～79点	4
60点～69点	0
60点未満	0
無回答	1
計	37



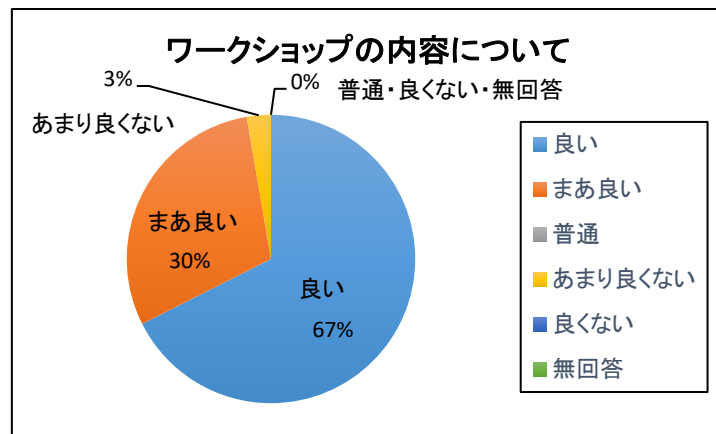
◆ 主な意見

- ・ 行動力、実行力が素晴らしいと思いました。お話の仕方も丁寧かつわかりやすくして見習いたいと思った。
- ・ 具体的な事例を伺うことができ良かったです。学生とどのように課題に取り組んでいけるかのヒントをたくさんいただきました。
- ・ 学生をメインとしたインターンでここまで成果が上がるとは驚きだった。
- ・ 図書館・学生さん・ベンダーの組み合わせが絶妙に上手くいった事例だなと思いました。もう少し小林さんの話も聞きたかったです。
- ・ 図書館のファンをつくるという視点を大切にしたいと思いました。
- ・ 職場での業務に役立つ内容であったと思います。又、職場内でも情報共有を行いたいと思います。

- ・小林さんのご発表が短時間で非常にまとめられていて聞きやすかったです。
- ・幸運もつかみにいかなければ得ることはできない、という好例ですね。とはいえこの後の2年目、3年目どうなるかが気になりますが図書館の評価を向上させたとりくみが継続性につながるか、これがどちらでも大きな課題であると思いました。
- ・小島さんのスピード感ある取組はもちろん、その底にある魂にとっても感激しました。後半タイムオーバーになることを見越してまでの小林さんのスライドづくりになりました。すごいです。
- ・留学生のインターンシップ事情や一緒に課題解決していく方法も知ることができたのがよかったです。

カ ワークショップの内容について

	人数(名)
良い	25
まあ良い	11
普通	0
あまり良くない	1
良くない	0
無回答	0
計	37



◆ 主な意見

- ・具体的な例にもとづいてアイデアを出していくのがおもしろかった。
- ・役割をあらかじめ設定いただいたおかげでスムーズにすすんだと思います。
- ・各メンバーから様々な意見が出て非常に興味深かった。きちんと最後までプランを作れたので達成感があった。
- ・時間がもう少し欲しかったです。ですが限られた時間で決めていくこの経験は貴重でした。
- ・今までにないテーマで学びが大きかったです。
- ・小林隼先生がアイデアなど発表に対して何かいいところをひろってくださいるのがすごいと思いました。話に引きこまれます。
- ・受け身でなくまた広い視点で考えてみることでよかったです。でも図書館が結果を示すことってむずかしいですね。
- ・ファシリテーションの質は今までで最高でした。
- ・忙しかったですがとても楽しい時間でした。他の図書館の事情も色々聞く事ができたので今後の業務に活かしたいです。ディスカッションプランも業務に活かせると良いなあと思います。
- ・時間が短く表層的なディスカッションが多くなり少し残念。

3 今後の研修会では、どのような企画を希望しますか。

◆ 主な意見

- ・リポジトリ、オープンサイエンス
- ・CAT2020が実施されたらCAT2020関連のテーマのもの
- ・海外の図書館事情
- ・電子と紙の資料をどう扱っていくか
- ・クレーム処理対応スキル等
- ・目録
- ・「図書館」に関する知識をアップデートできる企画や講習会資料保存に関する基本研修
- ・資料の廃棄・保管について
- ・（中級であれば）予算かくとくの為のノウハウ共有について
- ・今回のつづきとして各大学の具体的事例をききたい
- ・大学全体に関する研修より図書館独自の内容
- ・常に最新の学術情報流通を取りあげて欲しい

4 その他ご意見・ご要望など

◆ 主な意見

- ・ 企業の方中心でプロダクトレビュー以外の講義は新鮮で面白かった。
- ・ マーケティングを受けたいと思っていましたのでよかったです。
- ・ ありがとうございます。考えるきっかけ、アイデアをたくさんいただきました。
- ・ 毎回会場でお世話になる大阪大学様にはほんとうに大変かと思います。他大学でも開催し負担が減ればよいと思います。
- ・ 内容はとても良いと思います。
- ・ いつもありがとうございます。勉強させていただける場をつくっていただけるので感謝しています。